

合唱団フォンス・フローリス
第6回コンเสิร์ต・スピリチュエル
Chœur Fons Floris Concert Spirituel

フランス・バロック宗教音楽 聖母被昇天のミサ

マルカントワーヌ・シャルパンティエ
Marc-Antoine Charpentier (1643-1704)

ミサ《マリアは天に上げられ》「聖なるおとめマリア被昇天に」 マニフィカト
Missa Assumpta est Maria H.11/In Assumptione Beatae Mariae Virginis H.353/Magnificat H.78

ほか

2013年 7月21日(日) 午後2時(1時30分開場)
上野学園 石橋メモリアルホール

〈独唱と器楽〉古楽アンサンブル「コントラポント」

ソプラノ dessus 花井尚美 広瀬奈緒 アルト haute-contre 上杉清仁 テノール taille 石川洋人 バス basse 春日保人
ヴァイオリン・ヴィオラ violons 小野萬里 大西律子 迫間野百合 丹沢広樹 阿部まりこ 上田美佐子 深沢美奈
バス・ド・ヴィオロン basses de violon 西澤央子 十代田光子 リコーダー flûtes à bec 太田光子 辺保陽一 オーボエ hautbois 森綾香
ファゴット basson 鈴木禎 テオルボ théorbe 金子浩 オルガン orgue 栗形亜樹子

〈合唱〉合唱団フォンス・フローリス 〈指揮〉花井哲郎

チケット: 前売¥3,000 当日¥3,500 学生¥2,500* 全自由席 *学生券は、学生証を提示のうえお求めください

前売取扱: 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (セブン-イレブンでの引き取り可能) 東京古典楽器センター 03-3952-5515
スペース・セント・ポール(東京カテドラル内) 03-3941-4971 サンパウロ(四谷駅前) 03-3357-8642

問い合わせ: 大塚 (9~18時) mobile 090-2525-0874/email otsuka@fonsfloris.com 主催: フォンス・フローリス 合唱団フォンス・フローリス



フランス・バロックを代表する宗教音楽作曲家シャルパンティエの名作を集めた演奏会です。ミサ《マリアは天に上げられ》は毎年8月にお祝いされる聖母被昇天の祝日のために作られた華やかなミサ曲で、シャルパンティエの作品の中でも最高傑作のひとつです。「聖なるおとめマリア被昇天に」は一種の小さなオラトリオで、この祝日の出来事を、マリアとイエスという登場人物と合唱によって物語っていきます。そして「マリアの歌」であるマニフィカトを併せて演奏します。

フランス・バロックの宗教音楽に専門的に取り組んでいる合唱団フォンス・フローリスが、古楽声楽を専門とする独唱者と古楽器による管弦楽からなる古楽アンサンブル「コントラポント」と共に、フランス・バロック特有の演奏法に基づいた時代様式を生かした演奏で、17世紀フランスの響きを現代によみがえらせます。

合唱団フォンス・フローリス Chœur Fons Floris

フランス・バロックの宗教音楽を専門とする合唱団。フォンス・フローリス古楽院の受講生、また花井哲郎指導団体が中心となって、2006年にプロジェクト合唱団として発足、2011年より独立した合唱団として再スタートした。東京と関西でそれぞれ練習を進め、合同で演奏会を開催する。フランス語的なラテン語発音、イネガルや装飾法など、フランス・バロックに固有の演奏法にこだわって練習に励んでいる。今まで、シャルパンティエ、リュリ、ドラランドらの、主にグラン・モテ（大規模宗教作品）を演奏してきている。

ホームページ <http://www.fonsfloris.com/choeur/>

古楽アンサンブル「コントラポント」Contraponto

花井哲郎をリーダーとして2005年に結成された古楽声楽家、古楽器奏者によるアンサンブル。主に17世紀を中心とした後期ルネサンスからバロックの宗教音楽をレパートリーとする。声楽家と器楽奏者が音そのものに対するイメージを共有し、各自の独創性を生かしながらも「対位的に」一体となった演奏を目指している。プログラムにより各パート一人ずつのアンサンブルから、バロック・オーケストラと独唱・合唱という形態まで、作品と時代様式にふさわしい編成をとる。

これまで自主公演のほか、目白バロック音楽祭、NECレクチャーコンサートなどに出演、モンテヴェルディを中心としたイタリア初期バロック、シャルパンティエやドラランドなどフランス・バロック、シュッツを始めとした17世紀ドイツの3大S、スペインのピリヤンシーコ、南米バロック時代のイエズス会宣教師の音楽などを手がけてきている。

ホームページ <http://www.fonsfloris.com/c/>

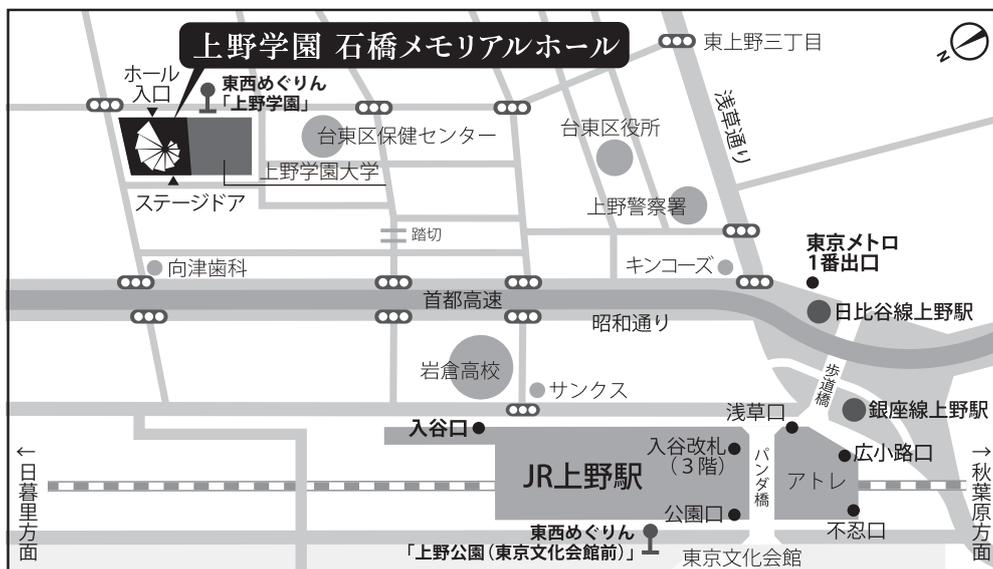
花井 哲郎 Tetsuro Hanai (指揮・指導)

早稲田大学第一文学部哲学専攻卒業。アムステルダム・スウェーリンク音楽院にて、オルガンとチェンバロを学ぶ。ロッテルダム音楽院において合唱指揮と管弦楽指揮のディプロマを取得。またブラバント音楽院にて古楽声楽アンサンブルをレベッカ・ステュワートに師事。滞欧中教会音楽家、合唱指揮者、また鍵盤楽器奏者として活動し、またグレゴリオ聖歌の研究・演奏活動にも従事する。1997年に東京にて「ヴォーカル・アンサンブル カベラ」を創設、以来ルネサンス・フランドルの宗教作品の演奏を続ける。

また古楽をレパートリーとするアンサンブル、合唱団、管弦楽団などを指導するほか、様々な講習会や講座の講師を務め、グレゴリオ聖歌、ルネサンス・バロックの宗教音楽の演奏と普及活動を行う。古楽アンサンブル「コントラポント」リーダー、フォンス・フローリス古楽院院長、国立音楽大学講師。NHK-FM『ビバ! 合唱』の案内人を担当。



第1回コンセール・スピリチュエル 2006年9月東京カテドラルにて



上野学園 石橋メモリアルホール (〒110-8642東京都台東区東上野4-24-12学校法人上野学園内)

JR各線「上野駅」 入谷改札より入谷口から 徒歩8分/東京メトロ・日比谷線/銀座線「上野駅」 1番出口より徒歩8分

※駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。